

# 北斗市行政改革の推進に関する答申

平成18年12月

北斗市行政改革審議会

はじめに

答申にあたっての基本的な視点

1．市民とのパートナーシップの視点からの行政改革〔市民との協働〕

具体的な方針

地域協働の推進

ア 市民との情報の共有化

イ 市民活動への支援

ウ 町内会活動との連携

市民参加の促進と協働への仕組みづくり

2．市民サービスの向上と業務の効率化の視点からの行政改革〔外部委託等の推進〕

具体的な方針

外部委託の推進

ア 外部委託による効率化

イ 行政責任の明確化

指定管理者制度

P F I (Private Finance Initiative) 手法の適切な活用

電子自治体の推進

3．市民の暮らしを支える組織の視点からの行政改革〔市民のための職員集団の形成〕

具体的な方針

市民ニーズへの迅速かつ的確な対応を可能とする組織

ア 簡素で効率的な組織

イ 個々の職員の責任と権限の明確化

ウ より優れた組織機構への再編

定員管理及び給与の適正化

ア 定員管理の適正化

イ 給与の適正化

ウ 定員・給与等の状況の公表

エ 福利厚生事業

人材育成の推進

ア 人材育成方針の確立

イ 人事評価システムの導入

4．市政運営の公平・公正の視点からの行政改革〔歳出の効率化と適正な住民負担〕

具体的な方針

自主性・自立性の高い財政運営の確保

ア 経営型の財政運営へ

イ 財政状況の公表

ウ 事務事業の見直しによる歳出の効率化

自主財源の確保

ア 市税等の徴収率の向上

イ 納付相談業務の充実

ウ 公有財産の有効活用

地方公営企業等の経営健全化

ア 公営企業等の経営健全化

イ 土地開発公社の経営健全化

公共工事のコスト縮減

ア 公共工事のコスト縮減

イ 公共工事の品質確保の促進

おわりに